

5年連続「健康経営銘柄」に選定されました！

健康状態の可視化、受動喫煙防止対策、働き方改革のさらなる推進

東京急行電鉄株式会社

当社は、2月21日(木)、経済産業省が東京証券取引所と共同で「健康経営」に優れた企業を選定する「健康経営銘柄」に、5年連続で選定されました。なお、5年連続で選定された企業は、当社を含め、全業種で6社のみです。

当社では、2016年2月に「最高健康責任者(Chief Health Officer 以下、「CHO」)」を新設し、取締役副社長が就任するとともに、「健康宣言」(別紙参照)を制定しました。これに基づく主な健康促進施策は以下の通りです。

身体面	<p>■「TOQ健康スコア」の導入: 定期健康診断結果を点数化した当社独自の指標で、2018年に導入。自身の健康状態をスコアによって可視化し健康状態を把握することにより、健康増進に向けた行動変容を促進。</p> <p>■「歩く」ことの習慣化: 「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイル(※)での勤務の推奨、ウォーキングイベントの開催</p> <p>■喫煙率低減施策</p> <p>①2018年8月1日から事業所内での受動喫煙防止対策として完全分煙化を実施。本社ビル喫煙室を廃止。</p> <p>②2019年7月から就業時間内の喫煙を禁止、禁煙外来の自己負担費用補助などのサポートを実施予定。</p>
精神面	<p>■「TKKストレスチェックリスト」の利用促進</p> <p>産業医面談対象となる高ストレス者を高精度でリストアップできるよう作成した当社独自の指標で、職場ごとの集団分析のフィードバックにも活用。</p>
働き方改革	<p>■「Smart Choice(スマートチョイス)」</p> <p>スライド勤務制度や休暇制度の利用促進、当社が運営するサテライトシェアオフィス「NewWork」などでのテレワーク勤務の拡大など、年間を通して働く時間や場所、服装などを、創造性発揮や業務の効率化を考え自ら選択することで、所定外労働時間の削減や、従業員のワークライフバランスを実現する取り組み。</p>
グループ連携	<p>■「健康経営推進賞」: 健康経営を積極的に推進する当社連結子会社を表彰する取り組みを2017年度から実施。</p> <p>2018年度は優秀賞1社、奨励賞2社を選定し、当社CHOから表彰。</p>

当社は今後も、当社ならびに連結子会社の従業員とその家族の健康を企業価値の向上につなげるだけでなく、東急病院や生活サービス事業の展開により、東急線沿線のお客さまにも健康サービスを提供し、沿線価値の向上、さらには地域・社会への貢献に取り組んでいきます。当社の「健康経営」への取り組み詳細は、別紙のとおりです。

※「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイル: 歩きやすい靴で通勤・勤務するスタイル。ひと駅歩くことや階段を上ることで、職場を運動環境に変える取り組み。



▲WalkBiz(ウォークビズ)での通勤風景



▲サテライトオフィスでの勤務の様子

【別紙】

■健康経営銘柄とは

経済産業省と東京証券取引所は共同で、従業員の健康管理を経営的な視点から考え、戦略的に取り組んでいる企業を「健康経営銘柄」として選定しています。本取り組みは、日本再興戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に対する取り組みの一環で、今回が5回目の選定となります。

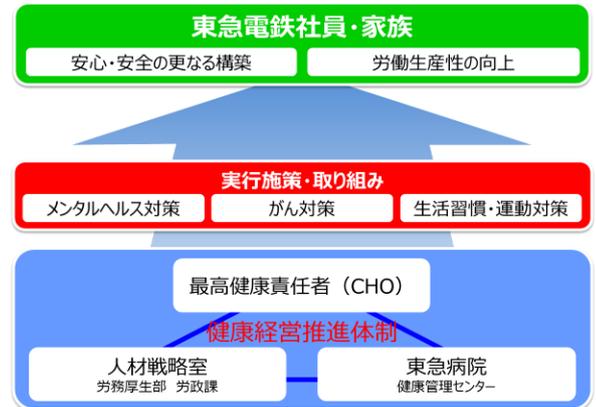
※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です

■健康経営推進に向けた取り組み

1)健康経営推進体制

中央総括安全衛生管理者を「最高健康責任者(CHO)」とし、企業立病院である東急病院と連携を取りながら、推進しています。

この推進体制のもと、従業員とその家族に対し、「メンタルヘルス対策」「がん対策」「生活習慣・運動対策」を講じることで、健康の維持・増進を図り、「安心・安全の更なる構築」と「労働生産性の向上」に努めています。



2)「健康宣言」の制定

東急グループの存在理念(美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する)をふまえ、その実現に欠くことのできない「健康」を追求する経営を推進するため、健康宣言を制定しました。現在の健康経営の取り組みはこの宣言を基に実行しています。

健康宣言 (2016年2月1日制定)	
●「安全」と「安心」は交通事業をはじめとする当社事業の根幹であり、お客さまが当社にお寄せくださる「信頼」の源泉です。その根幹を担う従業員およびその家族の健康は「信頼」を担保する柱であり、最優先で取り組む事項と位置付けます。	
●東急線沿線に住まう方の生活環境を創造することは当社の存在意義です。「健康増進」を付加価値として提供することで、お客さまの生活環境を充実させていきます。	
●人々の「健康増進」を事業として継続していくことで、東急線沿線をご利用するお客さまのみならず、社会への貢献として地域活力を維持・発展させていくことを目指します。	

■当社における「健康経営」への取り組み事例

1)「歩く」ことを習慣化させる取り組み

従業員向けの取り組みとして、「歩く」ことの習慣化に力を入れています。

年間を通じて「WalkBiz」(ウォークビズ)スタイルでの勤務を推奨することで、日常生活を運動の場に変えるワークスタイルの変化を促進しています。また、東急労働組合やグループ会社と共同で年に1度開催するウォーキング大会には、当社従業員や家族を含む約700名が毎年参加します。さらに、歩数計アプリケーションを利用し、職場単位で歩数と参加人数を競い合う「職場対抗ウォーキング選手権」は2か月間を1期間として年3回～4回実施しています。

Walk Biz (ウォークビズ)

- 歩きやすい靴 (機能的な革靴、スニーカー等) で通勤・勤務するスタイル
- 一番長い時間を過ごす職場を運動環境に変えるのがウォークビズスタイル
- 足元が身軽になれば、ひと駅歩くことも階段を上ることもずっと楽になります
- スマートで気持ちの良い会社生活と運動習慣を足元からはじめる



2)健康状態を可視化する「TOQ健康スコア」の導入

自身の健康状態を可視化し、行動変容を起こすべく、2018年春の健康診断から当社独自(※産業医監修)の指標を用いて点数化する「TOQ健康スコア」を導入しました。「健康診断結果(4項目)」と「健康診断受診票問診項目(5項目)」から健康スコアを算出し、良好であれば数値が高くなり、最高で100になるように設計されています。「TOQ健康スコア」は、自身の健康状態を分かりやすく理解するための指標で、掲載される各項目の健康スコアや解説、改善のヒントを参考にすることで目標を立てやすくし、行動変容を促します。

また、スコア結果は個人だけでなく職場単位ごとに経年で観察することで健康意識の醸成や健康に関するイベントへの契機となるなどの活用も期待されます。

様 の 総健康スコア

受診日		スコア	
今回	2017/2/21	65 / 100	
前回	2016/2/22	70 / 100	

○ TOQ健康スコアの「前回の総健康スコアの平均値」を年代別に示します。あなたの健康スコアは平均と比べていかがでしょうか？

* TOQ健康スコア 前回の総健康スコア平均値 (年代別)

性別	年齢	~19歳	20歳 ~29歳	30歳 ~39歳	40歳 ~49歳	50歳 ~59歳	60歳 ~69歳	70歳~
男性		83.0	79.5	77.9	72.6	67.3	65.6	62.0
女性		86.6	85.7	84.2	81.4	79.3	70.0	

* 2016 年春季平均値 (男性: 3,892 人、女性: 715 人)



※肥満や血圧、生活習慣と疾患リスクとの因果関係の調査・研究結果に基づき、産業医が作成しています。

3)受動喫煙防止対策の徹底と健康禁煙の推進

当社は従業員の健康禁煙を強く推奨しており、これまでも禁煙セミナーの定期開催などを行ってきました。2018年度は禁煙週間中の世界禁煙デーに合わせ、「東急電鉄禁煙DAY」として本社ビルの喫煙スペースを終日禁煙とする取り組みを行いました。また、8月より従業員向けタバコ自販機を撤去したほか、望まない受動喫煙を防止する観点から、事業所内での完全分煙を実施するとともに、本社ビルにおいては喫煙室を廃止しました。

今後も従業員一人ひとりが健康で明るくいいきと活躍できるよう、タバコに関する取り組みに関して強かに推進していきます。2019年度には就業時間内の禁煙を実施し、受動喫煙防止対策をさらに進めます。また、喫煙習慣のある従業員が一人でも多く健康禁煙を実践できるよう、禁煙外来などの自己負担費用を原則として会社が負担するなど、タバコをやめる決意をした従業員をサポートします。



■働き方改革推進への取り組み

当社では、中期3か年経営計画の重点施策として「ワークスタイル・イノベーションの進化」を掲げ、従業員のワークスタイル・イノベーションの推進に向け、「スライド勤務」や「1時間単位での休暇」の導入など、働く時間の自由度を高める取り組みを進めてきました。2018年度には、年間を通じて、従来の働き方に捉われず、創造性発揮や業務の効率化を考えて自身の職務・環境に合わせた働き方のスタイルを選択する取り組み、「Smart Choice(スマートチョイス)」を実施しています。

Smart Choice (スマートチョイス)

年間を通じて、自身の職務・環境に合わせたスタイルを自ら選択する取り組み。従来の働き方に捉われず、創造性発揮や業務の効率化を考え、従業員が主体的に働き方を選択することを目的としている。

- ・ サテライトオフィス勤務
- ・ Web会議

場 所

時 間

Choice

服 装

リフレッシュ

- ・ クールビズ、ウォームビズ
- ・ ウォークビズ

- ・ 分散出社
- ・ アーリーワーク
(7:30出社)

- ・ ポジティブワン
(部署別計画年休)
- ・ 1日2回の体操
- ・ 喫煙対策

《会員制サテライトシェアオフィス「NewWork」概要》

都心部および郊外の駅の周辺に、会員制のサテライトオフィスを設置し、テレワークを導入する企業を対象に、快適な執務環境を提供するものです。現在、直営店21店舗、提携店99店舗の計120店舗を、1枚のライセンスカードで利用することができます。当社では、本社勤務員を対象に社員証で利用することが可能です。

【NewWork 公式HP】<https://www.newwork109.com/>



「NewWork」たまプラーザ店



「NewWork」横浜店

以 上